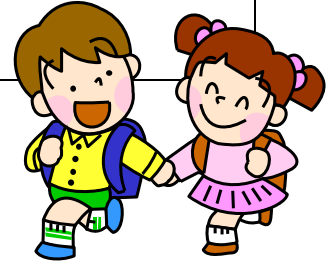


「よころっ子のくらし」は、みんなが楽しく、気持ちよく、安全に生活するためにとても大切な約束です。一人一人がきちんと知っておきましょう。そして、お互いに声をかけあって進んで守るようにしましょう。

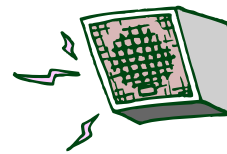


とうげこう

登下校について

- ・朝は午前7時30分～8時10分の間に登校し、授業が終わったら早く下校しましょう。
- ・安全に注意して、決められた通学路を通りましょう。
- ・登校したら勝手に学校の外に出てはいけません。
- ・バス通学の人は、バス停や車内でのマナーを守り、まわりの人に迷惑をかけないようにしましょう。（バスの中では、席に座っておしゃべりはしません。）

がっこう なか
学校の中で



1 くらしについて

- ・気持ちのよいあいさつや返事をしましょう。
- ・学校の始まりは8時15分です。5分前には教室で静かに待ちましょう。
- ・ろうか・階段は、右側を静かに歩きましょう。
- ・放送は、動きを止めて静かに聞きましょう。
- ・図書室・理科室・家庭科室・音楽室などの特別教室は、必ず担任の先生といっしょに使いましょう。（かぎのあけしめも、先生にしてもらいましょう。）
- ・トイレの正しい使い方を知り、よごさないように使いましょう。
- ・手洗い・うがいをしっかりしましょう。
- ・自分の教室以外の教室に用事があるときは、学年・組・名前をきちんといい、何の用があるかはっきり言ってから入るようにしましょう。
- ・校内でお菓子などの飲食はしません。（放課後、休日も同じです。）
- ・学校に必要なものは持ってきません。（不必要なお金・マスコット・かざり・不要なキーホルダー・遊びの道具・メモ帳・携帯電話・スマートフォンなど）



2 服装などについて

- ・上ばき・下ばき・体育館シューズを使い分けましょう。シューズのかかとはふみません。
- ・運動靴は、靴底の厚いものやハイカットシューズなどではなく、運動にふさわしい靴にしましょう。
- ・登校するときは必ず名札（左胸）をつけましょう。
- ・学校は勉強をするところです。勉強や運動のためにふさわしい服装や髪型をしましょう。また、色や香りつきリップクリームやマニキュアをぬったり、ピアスをつけたりしません。かざりとして穴があいているものやすそが足首まであるスカートははきません。
- ・髪をたばねたりとめたりするときは、ゴムやピンを使いましょう。

- ・マフラー、帽子、ネックウォーマー、手袋は登下校時だけ着用します。
- ・体育をするときの服装は、白の半袖シャツか長袖シャツです。ズボンは紺または青、黒のハーフパンツか長ジャージです。赤白帽子をかぶります。

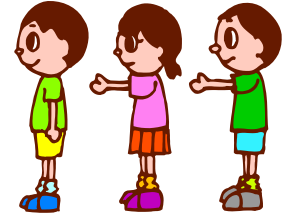
3 持ち物・学用品について

- ・学習に必要な物品のみ持ってきてきましょう。
- ・持ち物には必ず**学年・組・名前**を書きましょう。
- ・シャープペンシルやボールペンは持ってきてません。
- ・筆箱の中には、鉛筆5本（鉛筆は、HB・B・2Bを使います。キャップや鉛筆に飾りが付いている物は使いません。）と赤鉛筆・青鉛筆・消しゴム（ねりけしやにおいつき消しゴム・おもちゃの消しゴムは持ってきてません。）・定規（目盛りが見えるもの）を用意しましょう。
- ・学年・学級で必要なものは担任の先生から連絡します。



4 授業について

- ・次の授業の準備をして休憩し、チャイムが鳴り終わるまでに着席しておきましょう。
- ・授業の始まり・終わりには、**元気にあいさつ**をしましょう。
- ・姿勢正しく座り、先生の話や友だちの話をしっかり聞きましょう。
- ・教室を移動するときは、**ならんで静かに**移動しましょう。



5 遊び方について

次のことを守って元気に遊びましょう。

- ・遊ぶことができる場所は**運動場**のみです。屋上、体育館の裏、門の近くの坂道、給食室のまわり、車がとまっている所では遊べません。
- ・休憩時間には各教室にある**決められたボール**や**なわとび**を使いましょう。
- ・ボールをけて遊ばないようにしましょう。
- ・ボールを使って遊ぶときは、**運動場**でまわりの人に気をつけて遊びましょう。
- ・体育倉庫の中にあるものは、**授業**以外では使いません。
- ・けがにつながる危険なことは**絶対に**しません。（ブランコの二人乗り、木登り、遊具の上でのボール遊びなど）

6 その他

- ・学校を休んだり、遅れてきたりするときは、おうちの人に**8時15分**までに学校へ連絡をしてもらいましょう。



学校の外で

自分や友達を守るために、『いかのおすし』を守りましょう。

①知らない人について『いか』ない。

②知らない人の車に『の』らない。

③自分や友達がだれかに連れて行かれそうになったら、「助けて！」と『お』おごえでさげふ。

④こわいことがあったら『す』ぐにげる。

⑤どんなことがあったのか、家の人や先生に『し』らせる。

1 交通安全について

- ・交通安全ルールを必ず守りましょう。
- ・道路では遊びません。
- ・車の前後を横断してはいけません。
- ・横断歩道を渡るときは、“右・左・右”を見て、安全を確かめてから渡ります。
- ・自転車は、きちんと整備し、できるだけヘルメットをかぶって正しい乗り方で安全に乗りましょう。
- ・自転車は4年生の自転車教室までは、子供だけでは乗りません。
- ・自転車の二人乗りはしません。
- ・自転車で交差点や横断歩道を渡るときは、手前で一端止まり、左右を確認してから渡りましょう。

2 外出について

- ・るすの家には上がりません。
- ・家の人の許可なしに、子供だけで校区外には行きません。(大新開公園には行ってもいいです。)
- ・夜間に外出するときには、必ず家の人といっしょに出かけましょう。
- ・知らない人に友達の名前や電話番号を聞かれても答えません。
- ・困ったときは、すぐに近くの家や大人に助けを求めましょう。
(呉子ども110番の家を確かめておきましょう。)

3 遊びについて

- ・立ち歩きながらの飲食はやめ、ごみを出さないようにしましょう。
- ・おごったり、おごられたりしてはいけません。また、お金やゲーム・まんがの貸し借りをしてはいけません。
- ・ローラースケート、ローラーブレード、スケートボード、ブレイブボード、一輪車などは安全な場所で乗りましょう。
- ・子供だけで川や海に行きません。
- ・危険なもの(ライター・マッチ・ナイフ・エアガン・レーザーポインターなど)で遊んではいけません。
- ・飲食店、ゲームショップ、レンタルビデオ店、カラオケボックスなどには、子供だけでは行きません。



- ・危険な場所・私有地には入りません。

倉庫 廃材・資材置き場 機械リース置き場 空き家 自動車の解体工場 採石場
中学校横の崖 コイン洗車場 道路 駐車場 田や畑
マンション内のピロティ 広島国際大学 など

- ・みんなで使うもの（公園の遊具など）は大切に使いましょう。
- ・公園での遊び方のきまりを守りましょう。
- ・落書きやいたずら電話は絶対にしません。
- ・子供だけで広まちづくりセンター、広図書館、広の温水プールに行くことができるのは、4年生以上です。（保護者の許可をもらうこと。）

